



2024年1月5日

各位

会社名 株式会社ダイセキ  
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 山本 哲也  
(コード番号9793 東証プライム・名証プレミア)  
問い合わせ先 常務執行役員企画管理本部長 片瀬 秀樹  
(電話番号 052-611-6322)

### 通期連結業績予想および配当予想の修正（記念配当含む）に関するお知らせ

当社は、2024年1月5日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年10月2日に公表いたしました2024年2月期（2023年3月1日から2024年2月29日まで）通期の連結業績予想を修正することとし、またこれを踏まえて、同じく2023年4月5日に公表しました2024年2月期配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 通期連結業績予想の修正について

##### ① 2024年2月期通期連結業績予想数値の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 66,000	百万円 14,200	百万円 14,300	百万円 8,800	円 銭 179.05
今回修正予想（B）	68,000	14,800	15,000	9,200	187.66
増減額（B-A）	2,000	600	700	400	
増減率（%）	3.0%	4.2%	4.8%	4.5%	
（参考）前期実績 （2023年2月期）	58,572	12,711	13,060	8,666	174.21

##### ② 修正の理由

当社グループの今年度は、原材料やエネルギー価格の高騰による処理原価の上昇や、半導体業界等の生産回復の遅れによる影響を受けたものの、国内各エリアにおいてシェアアップを図ることにより、事業を拡大してまいりました。また、世界的にカーボンニュートラルへの動きが本格化する中、当社グループのリサイクル中心の処理方法やリサイクル燃料に対する社会的評価は一段と高まってまいりました。なかでも、株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、継続して高付加価値案件の受注やコンサルティング営業に注力したことにより、中京・関東・関西エリアでの大規模土壌処理案件が業績に大きく貢献しました。これらにより、連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。



## 2. 配当予想の修正について

### ① 配当予想の修正の内容

基準日	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2023年4月5日発表)		30円	60円
今回修正予想		36円 (普通配当34円) (記念配当2円)	66円 (普通配当64円) (記念配当2円)
当期実績	30円		
前期実績 (2023年2月期)	30円	30円	60円

### ② 修正の理由

当社は、株主各位への積極的な利益還元を実行していくため、業績に対応した配当の実施、自社株式取得等による株主還元を最重要課題として考えております。従って、業績の推移、業界環境、配当性向を勘案し、併せて経営基盤ならびに企業体質の強化と中長期的な事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案して、配当を決定する方針を採っております。

この基本方針に基づき、当期の業績状況および中期経営計画の進捗状況を鑑み、株主の皆様の日ごろのご支援に応えるべく、期末の1株当たり配当予想を普通配当4円増配するとともに、2024年2月期の当社単体の営業利益が初めて100億円を上回る見込みであることを踏まえ、1株当たり2円の記念配当を実施させていただくこととしました。これにより、2024年2月期の期末配当は36円となる予定です。なお、1株当たり年間配当金は、中間配当金30円と合わせた1株当たり66円となる予定です。

以上